

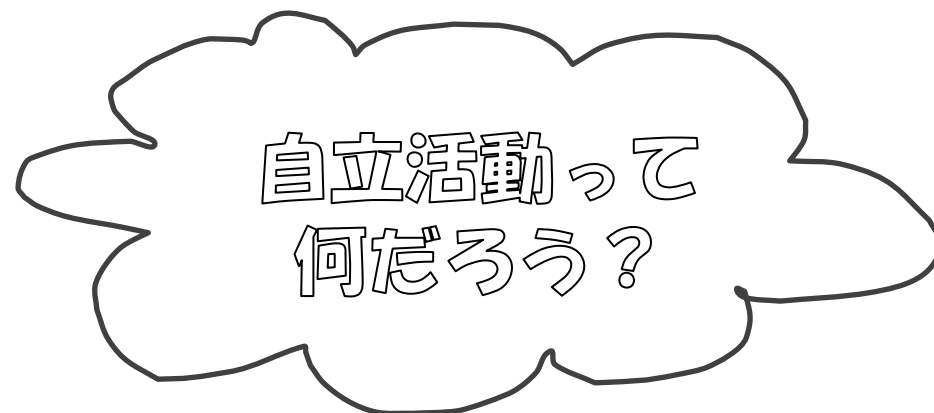
まとめ

病気のために日常生活や学校生活を送るうえで、
できなかったこと、あきらめてきたことはありませんか。

学校目標 たのしく学び、ともに育ち、豊かに生きる

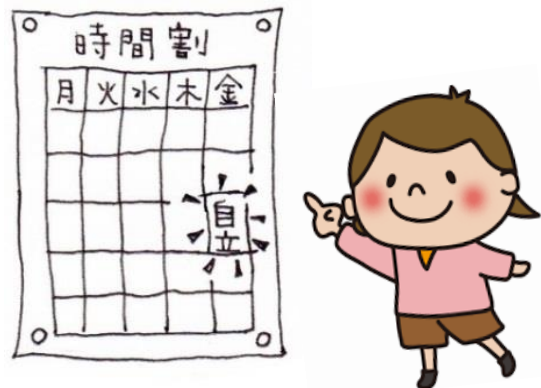


自立活動では、子どもたち一人ひとりが、
病気や障がいを含めて自分と向き合い、
上手につきあっていく力を育むことをめざしています。



大阪府立羽曳野支援学校
堺咲花病院分教室

このリーフレットでは、支援教育を支える大切な柱である「自立活動」について説明します。



支援教育では、子どもの良いところを伸ばすために一人ひとりに「つけたい力」を設定し、それを基本にすべての教育活動が計画・実施されています。

例えば、



この力をつける教育が自立活動です。

自立活動の時間では、

- ① 自分を知りみとめる力
- ② 仲間とつながりあう力
- ③ 仲間とみとめあう力



を目標にしています

<活動の例>



制作活動



コミュニケーションゲーム

●「おこわり」について考えましょう。←
☆相手の気持ちを考えて、おこわりをしましょう。←

「今日あどほー」 →

「シャーペン貸してー」 →

「 」 →

「 」 →

「 」 →

←「おこわり」する時は、(理由をつけてことわりましょう。) ←



運動(散歩)